

児童生徒質問紙からみえてくる東員町の子どもたち（令和6年度）

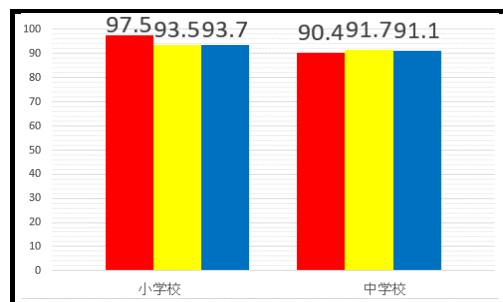
東員町

三重県

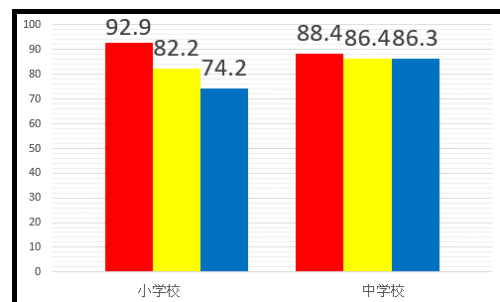
全国

②

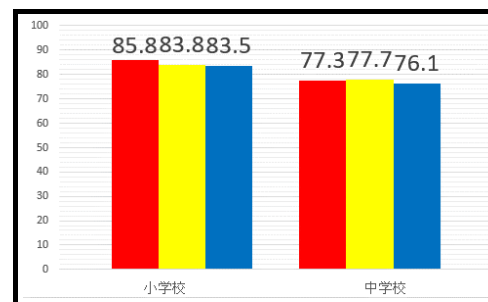
⑬ 朝食を毎日食べていますか。
（している・どちらかといえば、している）



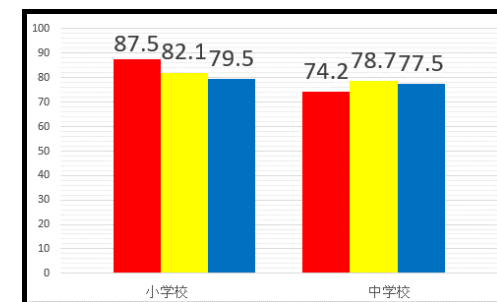
⑭ あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていると思いますか。
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



⑮ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



⑯ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。（当てはまる）



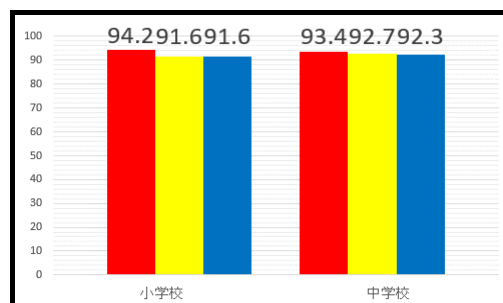
○東員町『子どもの権利条例』には、（１）愛される権利（２）守られる権利（３）育つ権利（４）共に生きる権利（５）自分らしく生きる権利（６）意見を表明し参加する権利の６つが掲げられており、子どもたちの大切な権利が尊重されています。

＊毎朝、子どもたちが朝食を食べて元気に一日をスタートすることはとても大切なことです。東員町のほとんどの子どもが「朝食を食べている」という回答をしていることは、乳幼児期から「早寝・早起き・朝ご飯」を合い言葉に、基本的生活習慣の確立に力を入れてきた成果といえます。（⑬）

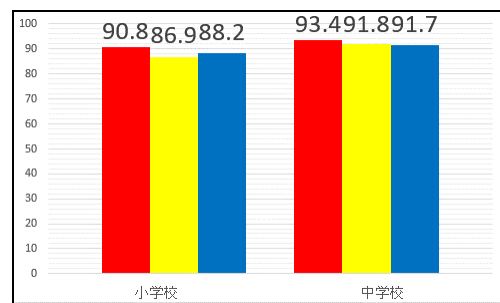
○問題や課題に対して、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めている割合が高く、小学校から他者との関わりや他者の考えを大切にしながら、日常生活を送っている様子がうかがえます。全国・県と比較して、小学校の値が高くなっており、小学校での授業改善の成果だととらえています。また、学級内（学校内）だけでなく、地域や社会をよりよくしたいという思いが持てる子どもの割合が多く、子ども自身が地域社会の一員としての意識が高いことがあらわれています。同時に、子どもの自主性・自律性・公共性も育まれています。（⑭・⑮）

○東員町のほとんどの子どもは、“いじめは絶対に許さない”という態度を持ち生活しています。ただ、昨年度に比べて、中学校は値の低下が見られ、いじめを許さない意識を高める実践を進めます。これからも、すべての子どもたち一人ひとりが大切にされ、大人に見守られながら、生き生きと生活できるように、東員町では「子どもの権利」の保障に努めていきます。（⑯）

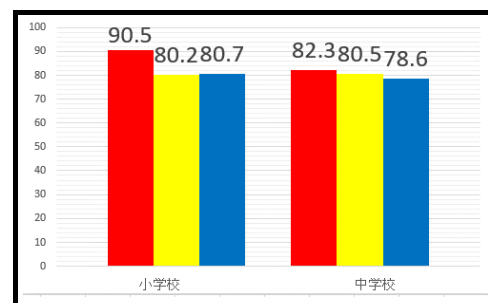
⑰ 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



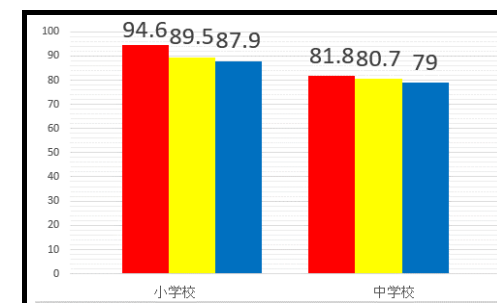
⑱ 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



⑲ 分らないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。（できている、どちらかといえばできている）



⑳ 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



○授業や学校生活の中で、友達や周りの人の考え、自分の考えを大切にしながら、課題を解決していく活動に取り組んでいく値が全国の数値よりも高く、毎日の授業で自己と向き合いながら、他者との関わり合う活動が行われている成果があらわれています。（⑰・⑱）

○「分からない」と自分から言える、他者依存ができる環境があることで、自分自身をより高めていく感情が育まれています。また同時に、自己や他者との関わりの中で学んだことを、次の学習に生かしたり、その学びを実生活に生かしていこうとする態度も育まれています。（⑲・㉑）

児童生徒質問紙からみえてくる東員町の子どもたち（令和6年度）

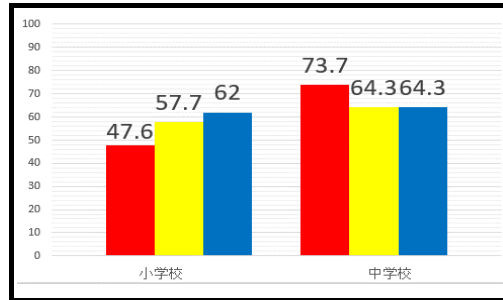
東員町

三重県

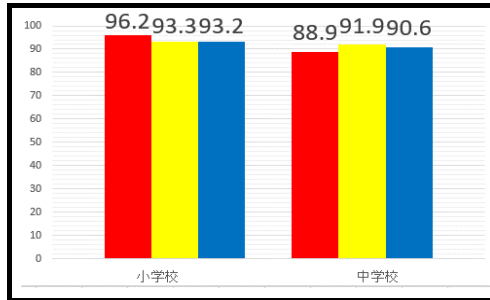
全国

③

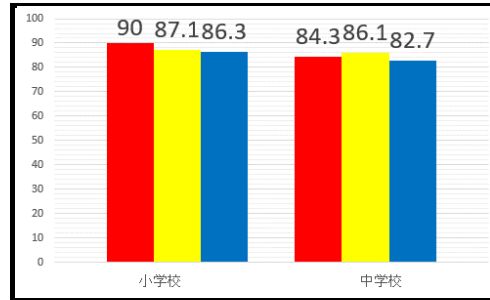
㉑国語の勉強は好きですか
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



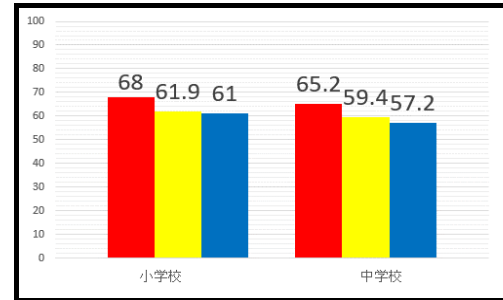
㉒国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか。
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



㉓国語の授業の内容は、よくわかりますか。
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



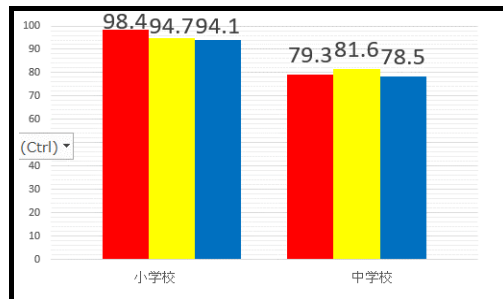
㉔算数・数学の勉強は好きですか。
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



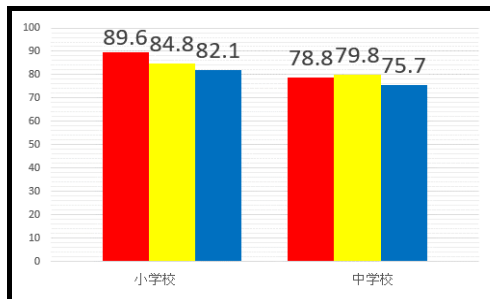
○国語の勉強が好きかという問いには、小学校において、県や国より、10%以上低い値となり、逆に中学校では、県や国より10%近く高い値になりました。国語においては、小中の接続を意識した授業改善が必要であると感じます。一方、算数・数学の勉強は好きかという問いについては、小中学校ともに県や全国の数値を上回りました。小中学校で数値の違いは見られたものの、授業の内容の分かりやすさについても県や国とともに高い値であり、学びを将来の生活とつなげて前向きにとらえることができていることも東員町の大きな特徴です。（㉑～㉔）

○休日に勉強を全くしない割合が、昨年度と比較すると、全国に比べて小学校は減少傾向にありますが、中学校は増加傾向にあります。家庭学習は、学校の授業で学んだことを振り返ったり復習したりすることで理解を深めるために必要な活動です。家庭学習の意義を改めて説明し、家庭学習の具体例の提示やオンライン教材の活用を推進することで改善を図ります。（㉗・㉘）

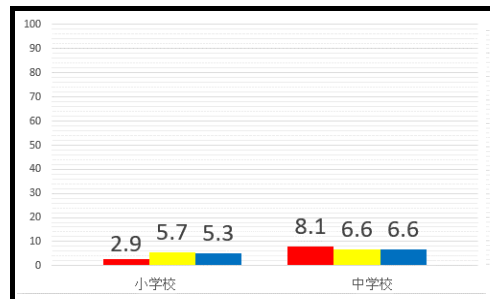
㉕算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか。
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



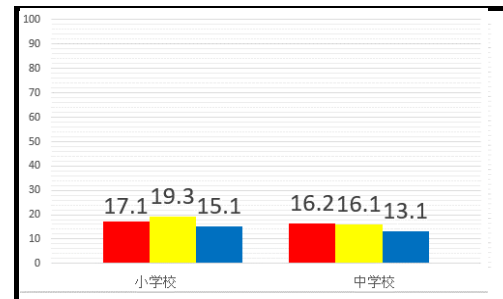
㉖算数・数学の授業の内容は、よくわかりますか。
（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）



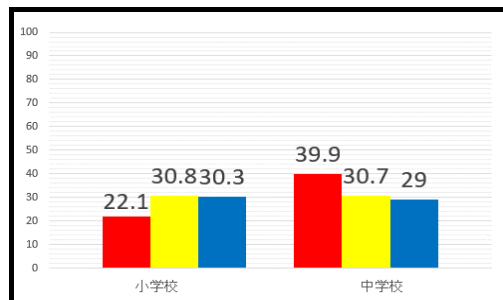
㉗学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾、家庭教師、ネット学習含む）（全くしない）



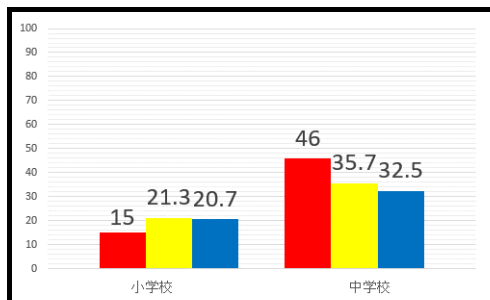
㉘土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾、家庭教師、ネット学習含む）（全くしない）



㉙普段（月～金）、1日あたりどれくらいの時間テレビゲームをしますか。（3時間以上）



㉚普段（月～金）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。（3時間以上）



○中学校では、平日のテレビゲームや携帯電話、スマートフォンでのSNSや動画視聴時間が、県の値より10%程度高くなっています。このことは、睡眠時間や学習時間に影響が出ている可能性があると考えられています。（㉙・㉚）

○同時に小学校高学年から中学校にかけて、ネット上でのトラブル（特にSNS）が起きています。児童生徒が使い方や危険性を学ぶ機会を設けると共に、保護者に向けて情報発信を積極的に行っていきます。（㉙・㉚）